

林忠正 はやし たけまさ 美術齋。嘉永六年十一月七日越中國高領生れ。明治三十九年四月十日歿（八三—一九〇六）。舊姓長崎。明治四年大學南校に入り東京美術成學校を経て東京大學中退。十一年起立し商會社の通辯として副社長若井兼三郎に従ひフランスへ渡り、のちパリ支店に勤務。更に十七年自ら美術商開業、浮世繪等を扱ふ。また中園寺八木堂を始めパリに來る邦人の世話も能くし、二十二年のパリ萬國博覽會では刺仕事務官長となり活躍。ゴッサール等とも交遊、ナランヌ及びジヤボニスム盛りに上げの貢献者。

